

お祭り

Omatsuri
News No.28
ニュース

お祭りニュース発行・編集
新宮神社宮司・森國英夫 (C)
電話 865-5123 Fax865-5404
南国市緑ヶ丘1-1701
平成20年1月1日 発行
印刷：川北印刷(株)

HP URL <http://www.amy.hi-ho.ne.jp/aicon-m/>



第11回

新宮神社・伝統文化を楽しむ会：
あとむ幼稚園・十市保育園・十市小学校協賛

初詣「郷土を描く絵画展」

1月1日(火)～3日(木)
場所：南国市十市・十市保育園上

あとむ幼稚園

字賀 正志朗
田澤 優奈
古谷 春乃
中澤 奎斗
荻谷 早紀
鍵山 拓海
中内 亮佑
西川 晃清
松下 十萌
山本 光流

池内 諒
池上 悠
石川 亜葉音
大田 朱玲
北村 健悟
木村 拓海
久保 光生
小松 美咲
武市 郁哉
武市 和深
谷口 翔太
谷崎 夢生
丁野 元旗
土居 栞

土居 知洋
土居 誠英
中澤 まつり
中村 文香
永野 翔識
鍋島 大和
羽方 鈴茄
濱田 蒼生
秀島 菖太
松木 琴美
山崎 侑仁
山本 礼気
山本 陸人



十市保育園 (きりん組)

濱田 陽人
瀬川 夏緒
天野 夏生
赤藤 太紀
市川 祐斗
北村 圭唯
塩井 花奈
小松 拓実
濱崎 麟太郎
上岡 さら
竹村 理沙
濱田 実優
石田 千晴
森 さとみ
田淵 啓真
長田 滉平
谷田 晃紀
平山 胡春

十二月十九日十市保育園さんが大きな門松を作ってくれました。二十日には、あとむ幼稚園さんが大きなお餅をついてくれました。

元旦から、恒例の第11回・初詣「郷土を描く絵画展」開催します。あとむ幼稚園・全年長さん28人。十市保育園・全年長さん27人、十市小学校の全クラスから各3人計51人。総数106作品が展示されます。ご家族一緒の初詣、素晴らしい作品をご鑑賞ください。鳥居前では、大きな門松が皆様をお待ちしております。毎年、記念写真に人気の場所。

十市小学校

1年1組 石原 遼	1年2組 梶原 大志	1年3組 西森 百花	2年1組 大久保 横政	2年2組 山崎 果歩	2年3組 土居 圭人	3年1組 高橋 竜也	3年2組 金子 拓末	3年3組 大河内 氷河	4年1組 小南 伊吹	4年2組 橋田 海斗	4年3組 窪田 倫太郎	4年4組 窪田 真望子	5年1組 宮地 珠旗	5年2組 坂本 大樹	5年3組 山本 真子	6年1組 大崎 悠	6年2組 森國 瑞希	6年3組 小松 将大	7年1組 土居 知美	7年2組 池田 春菜
武智 矢尋	宮地 海成	西村 裕衣	近藤 友晴	高橋 秋羽	安岡 雪美	安岡 雪美	矢野 志織	土居 直也	土居 知美	土居 知美	土居 知美	土居 知美	土居 知美	土居 知美	土居 知美	土居 知美	土居 知美	土居 知美	土居 知美	土居 知美

小栗医院

院長・依光 真理子

一般診療、各種健康診断
往診、予防接種、その他

南国市十市郵便局南50m

TEL 088-865-8405

南国建興(株)

〒783-0085

高知県南国市十市 3149 番地

(有)くろしお薬局

十市店

南国市緑ヶ丘2丁目1714

TEL 088-865-6462 Fax865-6627

各種ハウス製造・販売・施工

(有)村田農業資材販売

高知市仁井田1063

TEL 088-847-1683

非鉄金属卸業・自動車解体業

(有)土居商店

高知市池字堀越1425-1

電話088-865-0307

FAX 088-865-0402

Hers Sajan ロータス

南国市緑ヶ丘1-1103

TEL 088-865-5415

水織音

南国市緑ヶ丘2-1708

TEL 088-865-6677

四国銀行

香長支店

南国市緑ヶ丘2丁目1702

電話 088-865-5800

南国市指定給水装置工事事業者

(有)十市水道工務店

TEL 088-865-0724

FAX 088-865-0752

お祭り

Omatsuri
News No.28
ニュース

HP URL <http://www.amy.hi-ho.ne.jp/aicon-m/>

土佐日記 <http://www2s.biglobe.ne.jp/~aicon-m/>
お祭りニュース発行・編集 森國英夫 (C) (新宮神社宮司)
〒783-0086 高知県南国市十市緑ヶ丘1-1701
Tel 088-865-5123 Fax 865-5404
EM=aicon-mh@amy.hi-ho.ne.jp 平成20年1月1日発行

夕闇の中に幻想的な世界が展開 神社の森で雅楽の生演奏、心にしみる



南国市十市・新宮神社の雅楽会

広谷 喜十郎

七月十五日に、南国市・十市にある新宮神社での「ともしび祭・雅楽演奏会」に行ってみた。

早めに神社に到着したので、子ども達と家族の溢れんばかりのにぎわいぶりを
見ることができた。近くの幼稚園、保育園、小学校の関係者の協力を得て、十年ほど前から「おねり太鼓」、「こども神輿」、「子ども相撲」などを催すようになった。森国宮司さんによると、こうして、近隣の人々がたくさん集まるようになったと話してくれた。

神社は、「十市地区の総鎮守、近隣熊

野系神社の中心社」（由緒書）とある。「高知県の地名」によると、〈延徳四年（一四九二）、豊後入道次男が別当職となり、文亀二年（一五〇二）源重隆が新宮三所権現を再興したといわれ、ご神紋は長宗我部時代の五三の桐と熊野系を示す三本足の赤い八咫鳥で、藩主・山内家も篤く信仰されていた。

なお、源重隆は十市栗山城主・細川重隆である。現在の社殿は、文久三年に建築されたもので、風格のある造りになっており、社殿の軒下の彫刻も立派な作りである。社殿内には、大漁で賑わう浜辺の風景画、網取り漁でたくさんの魚を揚げている図などの絵馬があり、貴重な資料が残されている。

境内には、子育神社がある。若い夫婦がよくお参りに来るようだ。以前、訪ねた折に、幡多方面から来たという夫婦に会った。

近くに、女躰神社という珍しい名の神社がある。以前案内をしてもらったことがある。県内では、この神社があるのは、ここ窪川町だけである。祭神はクシナダヒメノミコトである。川口謙一著「神々の系図」の「奇稲田媛命」の条に、〈奇は美称で、稲田と併せると美田・豊饒を意味する神名（略）米の精霊に奉仕する農耕儀礼が感じられる〉とある。

やがて、日が落ちると子どもたちの姿は、一斉にいなくなり、静けさが戻って

来た。境内には、たくさんの竹筒の中にもろろの灯がともされて、夕闇の中に幻想的な世界が展開された。神殿の横に小さな舞台がしつらえられた。ここにも照明のろうそくが灯され、神秘的な世界になった。

烏帽子姿で正装した三人の楽師の演奏が始まった。この雅な音曲の世界はテレビなどで聴く機会があったものの、生演奏は初めてである。宵闇の神社の森の中の演奏は、ことに心にしみるものがあった。

資料によると、雅楽の世界は（二〇〇）年以上、日本人の心を捉えて現在の



土砂降りどころか、満天の星空。遠くからこんなに「こいびと」雅楽の宵宮祭。

宮内庁式部職楽部の時代まで受け継がれてきた。当時遠くベルシャ、アフガニスタンからシルクロードを経て、北は朝鮮半島から、また東南アジアに伝わった管弦・舞楽が、日本人の感性によつて育まれ、平安中期頃にはほぼ現在の形に完成したようです（略）現存する世界最古の合奏音楽です」とある。演目には、①管弦

〈管弦小楽器だけによる合奏形式（略）（一）「唐楽」〓中国、ベトナム、インド、ベルシャなどからの渡来音楽から生まれた曲、（二）高麗楽〓朝鮮、渤海（中国・東北地方）からの伝来音楽をもとに生まれた曲。この二つの流れがあります〉

②舞楽〓合奏と舞が一体になった形式。③歌曲〓和歌を元に作曲された曲。

④国風歌舞（くにぶりのうたまい）〓日本古来の歌舞。などがあるという。

この数年間、奈良での正倉院展に行き、雅楽の楽器を見る機会もあった。これらの楽器で演奏された音楽が雅楽である。と、なるとここで聴いた音楽は、世界遺産、シルクロードの音曲であったと言えるかも知れない。

新宮神社では、このところ鎮守の森の整備に努力されている。中でも、孟宗竹の繁殖に悩まされることが多く、なんとかしたいと考えていた。そこで、宵宮の火祭りが途絶え、寂しい思いをしていたこともあって、昨年からこれを復活しようとなった。竹を切つて、数百個のともし火を境内に献灯したものであるという。

その折に、薫的雅楽会・主宰の内地英彰氏（薫的神社、福田一彰氏（若宮八幡宮）、大岡重徳氏（護国神社）の協力を得て、雅楽演奏会もおこなっているようである。現在のところ少人数の若い神職関係者であるけれども、古代の雅楽の世界を復活させたことがんばっている。

なお、内地氏は東京で小野雅楽会に属し宮内庁式部職楽部から直接指導を受けている。こうした若い神官さんらの努力に敬意を表したい。

【入ひととき】 奥深さ感じる雅楽

和のオーケストラ

2007年08月28日

「雅楽は1200年前の形が残っている素晴らしいオーケストラ。少しでも良さを伝えて、神社界の人だけではなく一般の人にも来て欲しい」。薫的神社（高知市洞ヶ島町）の榎宜（ねぎ）、内地英彰さん（31）㉥写真㉥はそんな思いで、毎週木曜夜、雅楽の同好会を同神社で開催している。

ニューススクラップ
朝日新聞・高知版



昨年5月から活動。高知市内の若い神職を中心に、保育士や主婦などがメンバーに加わり、現在8人で活動している。「宗教の枠にとらわれることなく、一緒にやりたい」

東京の日枝神社に就職後、雅楽を学び始めた。「自分の国の伝統音楽をやるのはかっこいい」。毎日3時間練習。「息で音をコントロールする筆簾（ひちりき）を吹いていて酸欠状態になり、いつの間にか寝てしまったこともある」

今年7月には南国市内の神社

で、2回目の演奏会を開催した。

「県内で生の雅楽が演奏されることは少ない。生の演奏は場も引き締まる」

同好会の問い合わせは薫的神社（088・872・2651）へ。

（岡見理沙）

鎮守の杜でヤマモモがり

ニュース・スクラップ
6月3日読売新聞高知版

ヤマモモ、ピワもぎ取りぱくり

新宮神社 園児が収穫体験



南国市十市の新宮神社（森國英夫宮司）で、園児らがヤマモモとピワの収穫体験し、食べごろを迎えた初夏の味を満喫している。近くの農家から果樹園の寄贈を受けた同神社が、園児らに思い出づくりをしてもらおうと企画。あとも幼稚園、十市保育園の園児ら約90人が参加し、地元の人や保育士に手助けを受けながら、脚立に上るなして実をもぎ取り、その場で口に入れては「少し酸っぱいけどおいしい」などと喜んでいた。

あとも幼稚園の山本光流君らは「一校でひっかいて手が痛かったけど、面白かった」と話していた。

謎の多い十市の神秘が

明かされる!?



六月三十一日（木）朝九時半から、新宮神社の境内であと幼稚園と十市保育園の園児を招き、神前でケガ無く、また果実の実りに感謝のお参りをしてから「やまもも」と「びわ」取りをしました。前日の雨もからりと晴れて、青空の下で、高い木に登ったり、網で取ったり、お世話に駆けつけてくれた春峰会の方々の手助けで、楽しい時間を過ごしました。

県農業試験場で研究していた橋本博好さんが忙し中をおいでくださいました。園児たちは、巨大なやまももの木のまゝで、いっぱい収穫したびわとやまももを抱えながら、

耳を傾けておりました。

宮司が、十市の人々は今から100年以上前から、新宮神社・鎮守の杜を大切にしてきました、と話した後、橋本さんが素晴らしいお話をしてくれました。

此処に大きなやまももの木があるから、十市のやまももは美味しいとおきな実が採れます。この樹は400歳くらいかな。このように大事に守られて来た樹は高知県には少ししかありません。この木には、実はならないのです。花粉が1キロくらいの周囲に飛んでゆきます。

この花粉が飛んでいって美味しいやまももが採れます。たぶん鎌倉時代

以降、十市の人々がこの木を大切に守ってきたから、十市には美味しいやまももが育ってきたんですよ。

園児たちも、大人も目を輝かせて聞き入っていました。そのすぐ横には、銀杏の若木が四びほどに育っています。これは、物部村のギンナン栽培農家の方が、お礼にと神社に植樹してくれたモノです。この方は毎年、十市の銀杏の花が咲く頃、雄花の一杯着いた開花寸前の枝をくださいとやって来ました。高知県内では、十市の銀杏の花粉が一番いいと喜んでいました。

昔から十市の新宮神社を探して、遠くから子授け・安産・子育てのお参りにお出でになるのには、こうした自然の不思議なメカニズムの起きていること知っていたのだなと私も納得しました。

HOME MADE **ぱんの家**

南国市緑ヶ丘2-1719
Tel 088-865-6535



米田歯科

南国市緑ヶ丘1-1105-1
Tel 088-865-6400

ピカソ

カラオケ
お好み焼
緑ヶ丘1-302-2
Tel 865-6363



黒潮石油

高知市仁井田 1427-7 Tel 0888-47-7575

PRO TECH タケチ

南国市十市 1627-5
TEL .fax 088-865-8587

オカモト聖鳳堂薬局

サンプラザ新鮮館・緑ヶ丘店内
Tel 088-865-5783